



夢が丘中学校 学習の手引き

ABCからDへ

Act (行動し)、Begin (最初の一步を踏み出し)
Challenge (挑戦し) Dream (夢を実現しよう)

STEP 01

「勉強って何でしょう???'」 むずかしいですね。

例えば授業を聞いて、できないことができるようになること。ワークを解くことで、習ったことが定着し、さらにできるようになること。そう、勉強とは「**できない**」(わからない)ことを「**できる**」(わかる)ようにすることなのです。そのために、たとえば・・・

①問題を解いたら、答え合わせをしよう。

・答え合わせをして、「何ができないか」を知ろう。さらに直しをして「できるようになったか」をチェックしていこう。

②できることを繰り返しやっても勉強にはならない。

・(例) 自学ノートにひたすら簡単な英単語を書いている→その英単語もう覚えていませんか?

「**五つのカギ**って?」

この手引きでは「**できない**」ことを「**できる**」ようにするためのカギを紹介します。さあ、扉を開けてみよう!!

STEP 02

英語
English

英語は実践! 声にだそう! 書いてみよう!

～言葉をマスターするには使うのが一番!～

- ① まずは単語を覚えることから始める。いろいろな方法を使って覚える。
 - ・単語帳を使う。ゴロ合わせをする。アプリ等を利用する。
 - ・単語を覚えたら、文章を覚える。音読したり、書いたりする。
- ② 文法をまとめる。
 - ・文法をまとめて整理し、ワークや問題集を繰り返し解く。・e-ライブ リを活用する。
- ③ 英語を使って伝える。
 - ・ALTの先生とたくさん話す。日記や手紙を書き、ALTの先生に渡す。



ポイント 「**難しそう**」と思い込んで壁を作らない! 心を通じ合わせるための「**ことば**」です。検定等にも挑戦してみよう!

数学

3ステップで「わかる・できる」魔法がかかる!!

- ① まず「**復習**」が大切です!
 - ・ワーク、授業ノート等を使って繰り返し問題を解こう。
- ② 次に「**予習**」でレベルアップ!
 - ・教科書の内容を理解し、ノートにまとめよう。
- ③ **発展的な内容から逃げずに**、あきらめないでチャレンジしよう。
※答えを見てもわからない問題は、相談に来てください。



ヒント 「**わかる**」を大切にしよう! 次に、繰り返し解くことが重要です! つまづいたら、以前に学習した内容に戻って復習することも効果的! 自分で考えてやるから「**わかる・できる**」が増える! 「**わかる・できる**」と楽しい!!

国語

とにかく読もう

- ①教科書を何度も読む(できるだけ声を出して)
 - ・知らない言葉は辞書で調べよう
 - 語彙(ごい)を増やそう
- ②漢字力をつけよう
 - ・漢字の書き取りをしよう・・・漢字ノートは、マス目を埋めればよいというものではありません。形と読み方(音訓両方)と意味を意識しよう!!

重要! どの科目も文章を読み間違えたり、意味を正しく理解できなかったりしたら、答えにはたどり着けません。国語の力がつくと他の科目の力もつきます。そのためにも、普段から幅広い読書を心がけよう。

理科

鉄は熱いうちに打て!!

- ①その日のうちにワークを解こう!
 - 授業で学習した範囲を解き、学習内容を理解しよう。
- ②図を使ってまとめてみよう!
 - 図や自分なりの言葉でノートにまとめ直そう。
- ③予習をしよう!
 - 教科書を読み、次時の授業の見通しをもとう。

チェック 授業で学習したことを、ノートや教科書を見ながら問題演習することが結果につながります。また、予習をしておく、より授業中の話が理解できます。学習したことを、生活の中に見つけることが出来たら、理科がさらに楽しくなりますよ。

社会

「やればやるだけ力がつく」

- ①まずは、教科書を1回以上読んでみよう!
 - ②ワークの基本問題のページをわかるまで何度も解く。
 - ③教科書の太字の言葉の意味を調べてみよう!!
- 「大化の改新」はなぜ大事? 誰と誰が戦ったの? その後何が変わったのか? 覚えた用語で「ストーリーを語る」ことができるか? 言葉だけ知っていてもその意味を理解していないと本当の知識とは言えません。

まとめ 社会科はやればやるだけ力がつく、しっかり覚えたら、それが点数として返ってきやすい。ワークを繰り返すことだけでも成果は出せる。5回や10回と言わずわかるまでくりかえそう。



夢が丘中学校 学習の手引き2

ABCからDへ **A**ct (行動し)、 **B**egin (最初の一步を踏み出し) **C**hallenge (挑戦し) **D**ream (夢を実現しよう)

トウモロコシ畑を二つつくるとします。一つの畑(A)は思いっきり深く耕し、根のところに空気がたっぷり通るようにしました。もう一つの畑(B)は、まったく耕さずただ表面に小さな穴を掘って種を埋めただけです。AもBも種は一緒です。結果は右の通りです。学習も同じことです。もともと人間一人ひとりの素質には大きな差はありません。自分の畑を力のかぎり深く耕し、養分をたっぷり吸収したくましく育ててください。



「さらなる4つのカギって?」この手引きでは「できない」ことを「できる」ようにするためのさらなるカギを紹介します。さあ、扉を開けてみよう!!

音楽 歌おう! 聴こう! 感じよう!

④ 授業に集中しよう!

- 先生の指示やアドバイスをよく聞こう。
- 仲間の表現から学ぼう。



⑤ 積極的に歌い、演奏しよう!

- よく聴き覚えて、自信を持って歌おう。
- リコーダーの指使いをマスターしよう。
- 曲を聴きながら、情景などを想像しよう。



⑥ 曲や楽譜の知識を知り、表現に生かそう!

- その曲が生まれたときの背景や作曲家、作詞家について知ろう。
- 楽譜にある記号の読み方や意味をまとめよう。



ヒント 音楽はみんなの心を通わせる魔法の「ことば」。大きな声で歌ったり、曲を聴いたりして、感動を共有しよう!!

保健体育 すべては競技のなかにある!

• 体育分野

- ①実技のルール・技などを習得し、仲間と楽しく体を動かそう。
- ②グループで練習を行ったり、作戦を立てたりしながら勝利をめざそう。
- ③実技書の図やイラストを見たり、ビデオの映像を分析したりしながら友達と教え合い、技能上達のポイントをつかもう。
- ④新体力テストを通して自分の体力を知り、各種目で自分なりの目標を設定しよう。



• 保健分野

- ①教科書をしっかり読んで健康・生活習慣・環境などについて興味をもとう。
- ②わからない単語を調べたり、ワークの基本問題をわかるまで何度も解いてみよう。
- ③図や表を見て、言葉で説明できるようにしよう。



ヒント 技能をしっかり習得し、仲間と協力しながら競技を行う。自分の体力を知り普段から体を動かしたり、健康・生活習慣・環境などについて考えてみよう。

美術 よく観よう! よく描こう!

① 丁寧な作品づくりに取り組もう。

- 準備は素早く。時間いっぱい作業をしよう。
- 作品は必ず完成させて提出しよう。



② 授業で学習した内容をまとめておこう。

- 色の整理、遠近法、用具の名称など

③ 作品を鑑賞しよう。

- 自分や友達の作品をの良いところ、工夫したところなど、いろんな作品のよさを見つけてみよう。



ヒント 授業で取り上げられた画家の名前や作品名、授業で作品づくりの方法、使用した道具などをまとめておこう。絵を描く練習も忘れずにね!

技術・家庭 実習から学ぼう! 日々の生活にいかそう!

①製作・実習のときに・・・

- 使った道具、機器の名前や作業の手順、操作のポイント・注意点をまとめておこう。
- 正しい道具、機器の使い方を覚えよう。かんなやのこぎり、包丁やはさみ等、道具を正しく使えば安全で、より効率的に美しく仕上げることができます。



②情報の授業で・・・

- パソコンの操作方法やタッチタイピングなど、基本的な技能をしっかりとマスターしましょう。
- インターネットを使った調べ学習では、見つけた情報の「真偽」をしっかりと見分けられる力を身につけましょう。

③教科書・ワークが大切!

- ワークの問題を、わかるまで何度も解いてみよう! 学んだことをノートにまとめてみるのもgood!



ヒント 技術・家庭で学んだことは生活に役立ちます。「生活のどんな場面で役立つか?」と想像しながら学習していこう。学んだことは生活の中で実践して、自分の「生きる力」として身につけていこう。

